

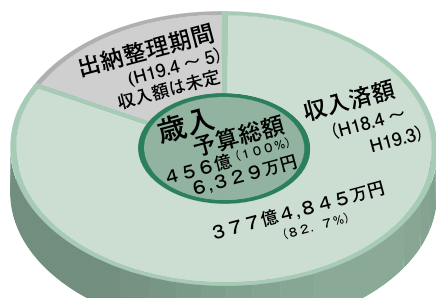
# 平成18年度 伊賀市の家計簿

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの各会計予算の執行状況（3月31日現在）や、財産と負債の状況をお知らせします。

なお、各会計の収入済額および支出済額の中には、平成19年4月1日から5月31日までの出納整理期間における収入・支出の額は含まれていません。

## 一般会計

### 歳入の状況



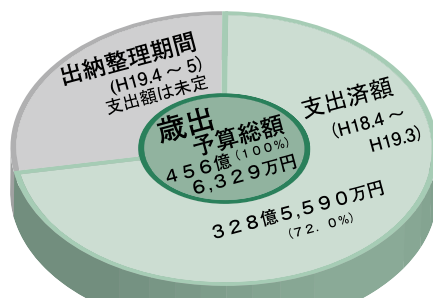
■市民1人あたりが負担する税額  
13万2,297円（予算額に対して）

歳入では予算総額45.629億円に対し、収入済額は37.745億円となり、予算総額に占める割合は、82.7%となっています。

このうち、市の予算を支える市税の収入は13.4億7,115万円で、収入済額に占める割合は、35.7%となっており、市税の予算額に対しては、99.3%の収入となっています。

一方、市が借金するお金である市債の収入済額は、3.8億8,300万円で、市債の予算額に対し44.2%となっています。これは、5月に借りる金額が多いためです。

### 歳出の状況



■市民1人あたりに使う費用  
44万5,278円（予算額に対して）

歳出では予算総額45.629億円に対し、支出済額32.859億円となり、予算総額に占める割合は72.0%となっています。

このうち、児童・障がい者・高齢者福祉などの経費である民生費の支出済額は9.5億3,371万円で、支出済額に占める割合は29.0%となっており、民生費の予算額に対しては83.3%の支出となっています。

また、市の借金を返済する経費である公債費の支出済額は5.1億6,389万円で、公債費の予算額に対し、約87.3%の支出となっています。

### 市税の状況

市民の皆さんに納めていただいた税金のうち、固定資産税がもっとも多く収入済額は73億9,104万円で、市税の収入済額に対し54.9%を占めています。また、市民税の収入済額は51億7,264万円で、市税収入済額に対して38.4%となっています。

▶収入割合は、円単位で算出した数値を記載

区分	予算額	収納額	収入割合%
市民税	51億2,049万円	51億7,264万円	101.0
固定資産税	74億4,574万円	73億9,104万円	99.3
軽自動車税	1億9,662万円	2億76万円	102.1
市たばこ税	7億157万円	6億2,249万円	88.7
鉱産税	32万円	21万円	64.5
特別土地保有税*	0万円	0万円	0.0
都市計画税	1,123万円	490万円	43.6
入湯税	9,117万円	7,911万円	86.8
計	135億6,714万円	134億7,115万円	99.3

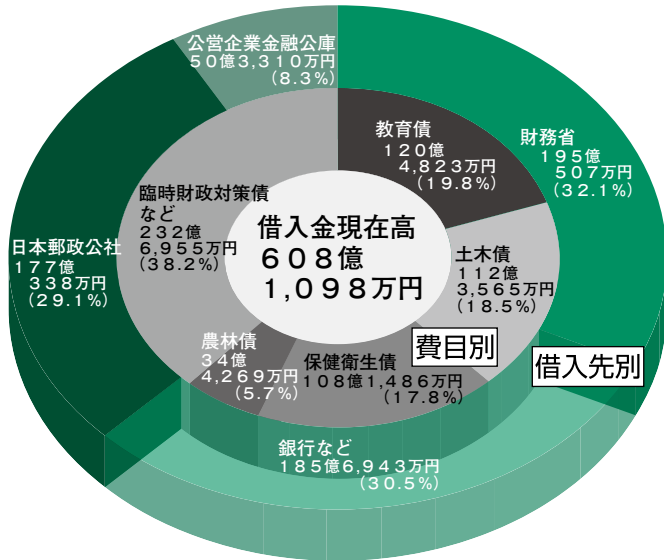
\*予算額が1千円のため、0万円表示としています。

地方財政は、「三位一体の改革」による補助金のスリム化や予算に占める公債費の割合増加などにより、深刻な財源不足が続いています。伊賀市においても、財源移譲や緩やかな景気の回復により税収入の増額が見込まれる一方、公債費や人件費などの経常経費が高い割合を占め、柔軟な財政運営を行うことが難しい状況にあります。

このような状況の中、市民の皆さんの期待に応えていくためには、さらなる行財政改革を断行し、財政の健全化を図ることが必要だと考えています。

ここにお知らせする平成19年3月末現在の収支状況では、市税や地方交付税などの歳入が予算額を上回ることで予想され、歳出についても各経費について支出が抑えられ、繰越金が多く見込まれますが、詳細な決算の状況につきましては、本紙11月1日号でお知らせします。

平成19年5月  
伊賀市長 今岡睦之



### 【一時借入金】

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。3月31日現在、国民健康保険事業で5億円を借り入れています。

### 特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算額 A	歳入		歳出	
			収入済額 B	B/A%	支出済額 C	C/A%
特別会計	国民健康保険事業	91億4,070万円	79億9,646万円	87.5	81億259万円	88.6
	簡易水道事業	22億6,615万円	11億2,601万円	49.7	8億8,999万円	39.3
	住宅新築資金等貸付	1億9,422万円	1億582万円	54.5	1億9,351万円	99.6
	駐車場事業	5,762万円	5,642万円	97.9	3,071万円	53.3
	老人保健事業	94億7,050万円	86億2,400万円	91.1	85億8,954万円	90.7
	介護保険事業	64億5,051万円	58億6,548万円	90.9	57億9,037万円	89.8
	農業集落排水事業	10億2,383万円	8億7,756万円	85.7	7億4,448万円	72.7
	公共下水道事業	8億1,222万円	4億2,072万円	51.8	2億8,701万円	35.3
	浄化槽事業	5,068万円	2,502万円	49.4	3,485万円	68.8
	サービスエリア事業	1,999万円	1,577万円	78.9	769万円	38.5
財産区	島ヶ原財産区	3,467万円	3,467万円	100.0	1,297万円	37.4
	大山田財産区	816万円	813万円	99.6	456万円	55.9
	計	295億2,925万円	251億5,606万円	85.2	246億8,827万円	83.6

◀B/AとC/Aの割合は、円単位で算出した数値を記載

### 特別会計 市債の状況

会計名	H19.3.31 残高	内訳	
		借入先	H19.3.31 残高
国民健康保険事業(直営診療所)	2,350万円	財務省	2,350万円
簡易水道事業	38億9,162万円	財務省	30億1,002万円
		公営企業金融公庫	8億8,160万円
住宅新築資金等貸付	4億9,684万円	日本郵政公社	4億9,684万円
介護保険事業	737万円	銀行など	737万円
農業集落排水事業	77億6,218万円	財務省	48億5,874万円
		公営企業金融公庫	29億344万円
公共下水道事業	18億5,758万円	財務省	11億940万円
		公営企業金融公庫	7億4,818万円
浄化槽事業	4,640万円	財務省	4,640万円
計	140億8,549万円	計	140億8,549万円

### 基金

基金とは、家計に例えると貯金のようなものです。

3月31日現在、基金の総額は、122億1,299万円で、そのうち土地は17,388.82㎡です。主なものは次のとおりです。

- ・財政調整基金 27億1,908万円
- ・公共施設等整備事業基金 10億6,264万円
- ・伊賀市振興基金(新規) 10億円
- ・地域福祉基金 3億2,258万円

### 一般会計の市債(市の借金)の状況

3月31日現在、一般会計で60.8億1,098万円の借金があります。

費目別では、学校建設などのために借りた教育債が12.0億4,823万円で全体の19.8%を占めています。

### 特別会計・財産区会計

市には、国民健康保険事業など10の特別会計と2つの財産区特別会計があります。

それぞれの収入・支出の状況は下表のとおりです。

12の会計の収入済額は25.1億5,606万円で、予算額に対し85.2%となっています。支出済額は24.6億8,827万円で、予算額に対し83.6%となっています。

また、特別会計の借入金残高は14.0億8,549万円となっています。